



## 平成14年度の九州支部学自研の活動

井芹 清明(九州大学大学院工学府機械科学専攻)

九州支部学自研では例年、企業からの講師を招いた講演会、安全運転講習会、工場見学会、そして総会という行事を行っています。ここでは昨年度の行事も含めて簡単な紹介します。

### 講演会

今年6月28日に行われた講演会では日産自動車から久村春芳氏を招き「トroidal CVTの研究開発」という題目にて技術の日産を象徴する旗頭であるトroidal CVT製作に対して、コンセプト、苦労した点、そして今後の展望を非常にわかりやすく、興味深く講演していただきました。

私は以前にCVTを日産と共同開発した日本精工に工場見学をしていて機構そのものは理解していましたが、4つのパワーローラーの同期が非常に重要でとても難しいということを知り、その対策に相当な苦労があったことをこの講演会で教わりました。将来のエンジニアとなる私たちに現場の雰囲気を感じさせるとてもいい講演会であったと思います。

### 安全運転講習会

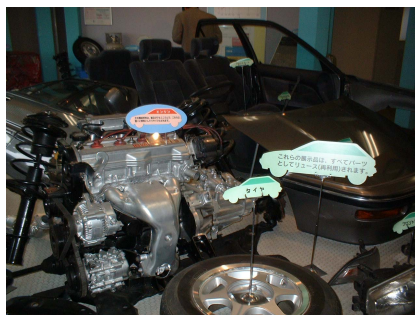
昨年7月27日(金)に本田技研熊本製作所のHSR九州交通教育センターで安全運転講習会を行いました。内容については前回のモーターリンクに掲載していますので割愛させていただきますが、忘れかけていた安全運転に対する心構えと事故に対する恐ろしさを再認識することが出来ました。



低 $\mu$ 路での運転操作には繊細な神経と技術を要することを体験し自分たちの運転技術の未熟さを知りました。私たちはここで得た知識と体験を、もっとたくさんの人たちに伝え様々な事故を未然に防ぐことが必要であると思いました。

### 工場見学会

今年9月20日に北九州市エコタウンにて工場見学会が行われました。まず武田信一氏にリサイクルの重要性を講演していただいた後、西日本オートリサイクルの一步進んだ解体作業を見学し、最後に響リサイクル団地に移動し、市と複数の業者が組合を作って上手に機能するというリサイクル事業の新しい姿を見学しました。



リサイクルの重要性を学ぶうちにこれからの自動車は設計の段階から機能、性能だけを追及するのではなく、いかにリサイクルしやすい

材料を使うか、解体しやすい設計にするか考えなければいけない時代になっているのだと思いました。

### 総会

昨年10月20、21日に福岡県宗像郡津屋崎町の国民宿舎「つやざき」にて学自研総会を行いました。九州圏内各大学から30名ほどの学生が集まり、20日の夕食は懇親会を含めた晩餐会となりました。ここで初めて顔を合わせる人も一年ぶりに会う人たちもみんなそれぞれ楽しい夜になりました。九州大からは私一人の参加でしたが大分大学の方々が気さくに話しかけてきてくれてとても助かりました。

21日は一転してまじめな雰囲気での総会と研究発表会となりました。発表者は総勢8名で原動機に関する内容が6名、潤滑油のトライボロジーに関する内容が1名、空気ジグに関する内容が1名でした。それぞれが緊張した面持ちで発表し、質問に答えていました。



私は座長をしていたのですが人前で発表する難しさがひしひしと伝わってきました。今年も座長として参加しますが今度はどんな発表があるか、またどんな懇親会になるかとても楽しみです。